

夏の星空観察会



市民センターのテラスから望遠鏡で月のクレーターを観察します。今年の夏は、月と土星が同じ空で観察できます。星の話もたくさん聞けます。

■日時 9月3日(土) 午後7時～9時(雨天決行) ■会場 市民センター401室 ■定員 先着50人
※中学生以下は保護者同伴 ■講師 半田孝氏 ■申し込み 8月17日午前9時～31日午後5時に電話で右記へ ■問い合わせ 環境課 ☎38-2051

「芦屋のペット大集合・写真展」 写真募集



みなさんの可愛いペットの写真を市民センターで展示しませんか？

■期間 10月12日～22日 ■会場 市民センター 展示場 ■定員 先着70人 ■申し込み 10月1日(土)までにEメールで住所・氏名・電話番号・ペットの名前・写真データを下記へ ※写真は1人1枚まで。A3サイズで展示 ■問い合わせ 公民館 ☎35-0700/ 2022ac.kouminkan@gmail.com

あしや芸術さんぽ Vol.1

【美術博物館休館のご案内】7月1日～令和5年3月末(予定)は改修工事のため休館。今後の休館中の活動や工事後の再開館のスケジュールなどについては、随時ホームページでお知らせします。再開館予定は、令和5年4月上旬です。

美術博物館が休館の期間、芸術家達が切り取った芦屋と現在の風景を紹介するコラムを連載します。



「真夏の太陽にいどむモダンアート野外実験展」(1955年7月25日～8月6日) 写真提供：大阪中之島美術館

この写真は、67年前のちょうど今頃の、芦屋公園の風景です。何やら不思議な形をしたものが立っています。

これは1955年に行われた展覧会、「真夏の太陽にいどむモダンアート野外実験展」の様子です。主催は芦屋市と芦屋市美術協会。発案者は芦屋市に住んでいた画家・吉原治良でした。

二科会などで活躍していた吉原は、戦後まもない1948年、「美術文化昂揚のために美術運動を展開することを目的」(「芦屋市美術協会会則」1948年より)とし発足した芦屋市美術協会の代表となります。協会主催の芦屋市展で審査員を務めたとき、野外へ搬出される選外作品を見ていて、屋外での展覧会を思いつきました。

会場に選ばれた芦屋公園の松林に何を展示するか、出品者たちは考えます。ただの絵画や彫刻作品では松林に埋もれてしまう。この空間に負けない強い作品…。鮮やかなピンクの布を一面に張ったり、赤く塗って円錐状に組んだ丸太に斧で切り込んだり。周囲の環境を一変させる作品や、作者の身体の動きの痕跡である作品たちが生まれました。

巨大で奇抜な作品は展示するだけでも大変で、作業を手伝った大工たちは、出品者からの無理な要求に怒ってしまうこともあったそう。炎天下の夏空のもと、出品者たちの熱気も感じます。



現在の芦屋公園のようす

吉原は1954年に芦屋で結成された「具体美術協会(具体)」のリーダーでもありました。美術の常識を覆す活動で、今や世界的に有名な「具体」。この「真夏の太陽にいどむモダンアート野外実験展」も出品者の約半数が「具体」会員であったので、「具体」の最初期の重要な展覧会として有名です。

来月の「あしや芸術さんぽ」は、若かりし頃の吉原治良に強い影響を与えた画家・上山二郎の作品を紹介します。お楽しみに

具体美術協会 (具体)

1954年に芦屋で発祥した前衛美術グループ。吉原治良が自身に師事する美術家たちと結成し、1972年まで活動しました。「人のまねをするな」「今までにない作品をつくれ」という信念のもと、新しく独創的な表現を模索しました。今年10月には大阪中之島美術館と国立国際美術館で大規模な展覧会が開かれます。当館が所蔵する「具体」の作品も多数展示される機会、必見です。



具体美術協会メンバー集合写真「第1回具体美術展」にて(1955年、東京・小原会館) 左から6人目が吉原治良 写真提供：大阪中之島美術館